

第7回  
日本シミュレーション医療教育学会学術大会

プログラム・抄録集

「シミュレーション医療教育の近未来：  
シンギュラリティは何処に」

会 期：2019年9月21日（土）

会 場：日本医科大学千駄木校舎教育棟/橘桜会館

大会長：藤 倉 輝 道  
日本医科大学医学教育センター

## 大会長ご挨拶

このたび、第7回の学術大会を日本医科大学で担当させて頂くことになりました。本学では近年、「未来型医学教育の推進」に力を注いでおります。そこでテーマを「シミュレーション医療教育の近未来：シンギュラリティは何処に」と致しました。

社会が、医療が、そして教育がAIに代表される技術革新の恩恵、もしくは良くも悪くも影響を受けて変貌をとげていくことでしょう。様々なシミュレータやコンピューターソフト、ICT機器や医療機器を用いることも多いシミュレーション医療教育は、このような時代を先取りし、検証するにはふさわしい場面ではないかと考えます。本学会では、あえて教育のハード面にフォーカスを当ててみました。日本医科大学が掲げる「テクノロジーの進化に対応した革命」という方向性に呼応したものでもあります。この革命の行きつく先にある医師像はどのようなものか、教育のソフト面はどのようにになっていくのか、皆さんと考える上でのトリガーとなれば幸いです。今年もお陰さまで40題を超える一般演題が集まりました。熱い議論が交わされることであらうでしょう。そして様々な特別プログラムも設けました。AI、VR、ICTといったテクノロジーが随所に扱われております。アンドロイド型ロボットについて東京理科大学の橋本卓弥先生に特別講演もお願いいたしました。

秋の連休とも重なりますが、会場すぐそばの根津神社は当日例大祭にあたります。外国人観光客にも人気の谷根千エリアの江戸情緒あふれるお祭り気分もご堪能できれば幸いです。また情報交換会の会場となります橘桜会館は、夏日漱石が「吾輩は猫である」を執筆し、一時期は森鷗外が住んでいたこともある旧居跡に建っております。入口の碑文は、本学の前身、済生学舎とも縁のある川端康成の書となります。令和元年の秋の一日、江戸、明治の情緒に触れながら未来を思い描く、そのような実りある一日を皆様にお過ごし頂ければ幸いです。

第7回日本シミュレーション医療教育学会学術大会

大会長 藤倉 輝道

日本医科大学医学教育センター

# 参加ご案内

## 1. 参加受付

参加受付は日本医科大学教育棟2階ホワイエで行います。

参加費：4,000円

参加受付時に領収書付きの名札をお渡ししますので、ご氏名を記入していただき、学会当日はすべての会場でご着用ください。

学会非会員の方も、上記参加費にて本学術大会へ参加いただきます。

但し、学生、研修医、大学院生、模擬患者については参加費を1,000円と致します。受付時に身分証のご提示をお願い致します。

## 2. 新入会・年会費受付

参加受付で受け付けます。年会費：4,000円

## 3. 情報交換会

学会終了後、9月21日（土）18：15より、会場のお隣の建物（橘桜会館3階）で開催いたします。

参加費は3,000円です。お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

## 4. 発表

筆頭演者は本学会の会員に限ります。未入会の方は事前に入会手続きをお願いします。

一般演題（口頭発表）は発表5分、質疑応答3分です。

一般演題（ポスター発表）は45分間でのフリーディスカッションです。

## 5. 口頭発表（プレゼンテーションデータ）

A) 会場に準備いたしますコンピュータはWindowsとなります。演台上にマウスを用意しますので、演者ご自身により操作をお願いします。

B) 発表データはUSBメモリーに保存してお持ちいただくか、ご自身のPCをご持参のうえ、2階ホワイエにございますPC受付にて登録および画面確認をお済ませください。

C) PCをご持参される場合、会場内にて用意されているコネクタはVGA端子となっておりますので、必要に応じて変換アダプタをご用意ください。

D) スライドの2枚目（タイトルスライドの次）に、COIの開示をお願いします。

日本シミュレーション医療教育学会  
学術大会  
COI 開示  
筆頭演者：〇〇〇〇

※COI状態がない場合

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある  
企業などはありません。

※COI状態がある場合

開示すべき内容を記載

E) PC 受付は日本医科大学教育棟2階ホワイエとなります。会場のコンピュータにコピーさせていただいたプレゼンテーションデータは、学会終了後に事務局にて責任をもって消去させていただきます。

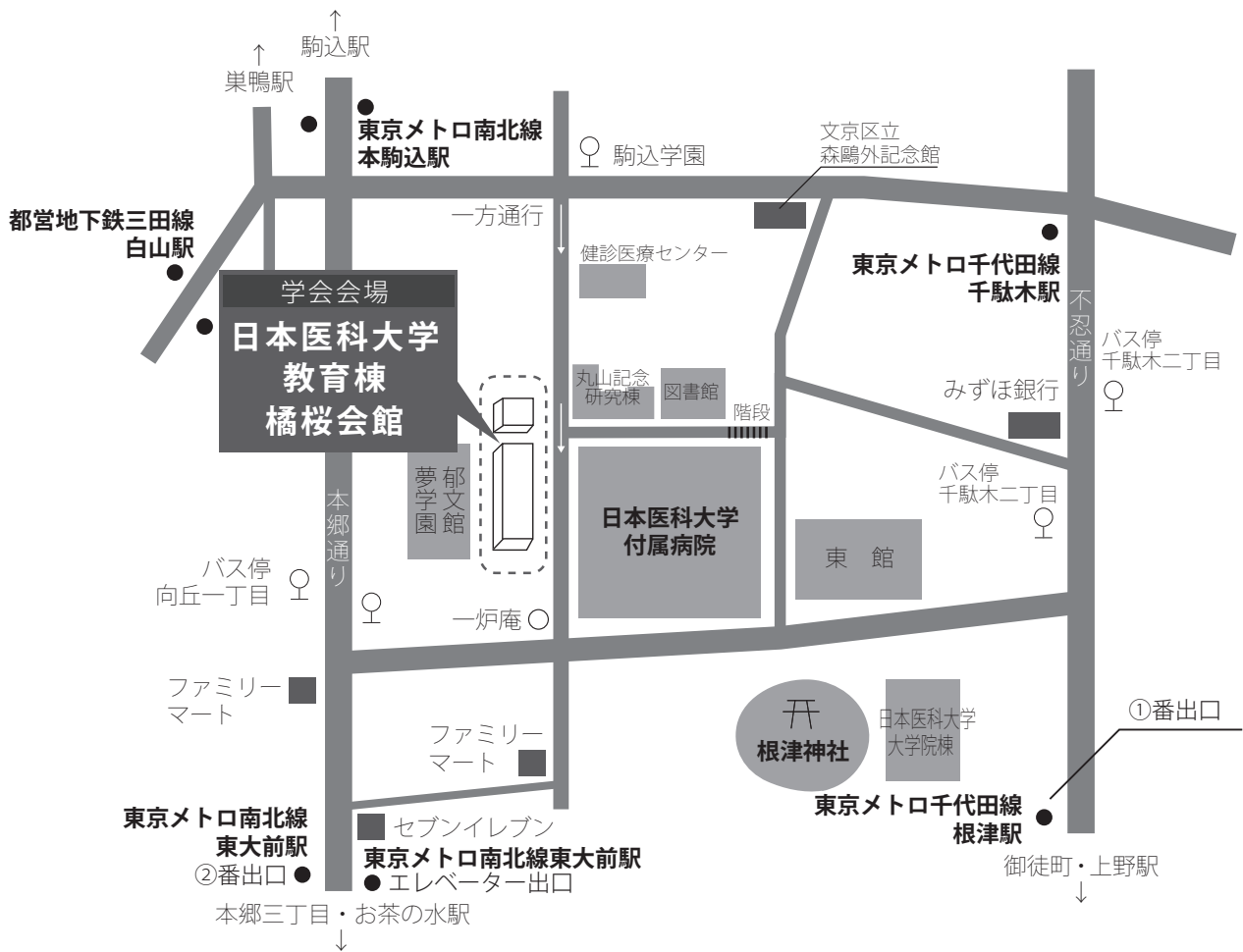
#### 6. 一般演題（ポスター発表）に関して

ポスターサイズは横 90cm×縦 160cm に収まるサイズとします。

発表はフリーディスカッション形式とさせていただきます。個別のプレゼンテーション時間は設けておりません。発表時間内はご自分のポスターの前で、参加者との活発なディスカッションをお願いいたします。当日配布する「ポスター掲示案内」をご覧ください、ご自分の掲示位置をご確認ください。

セクションごとに優秀演題賞を決定いたします。

## 日本医科大学医学部教育棟・橘桜会館へのアクセス



### ■電車をご利用の場合

- ・地下鉄南北線 東大前駅下車徒歩及び本駒込駅下車徒歩 8 分
- ・地下鉄千代田線 千駄木駅又は根津駅下車徒歩 8 分
- ・地下鉄都営三田線 白山駅下車徒歩 10 分
- ※JR 駒込・西口暮里・上野・御徒町駅よりタクシー使用の場合約 10 分

### ■バスをご利用の場合

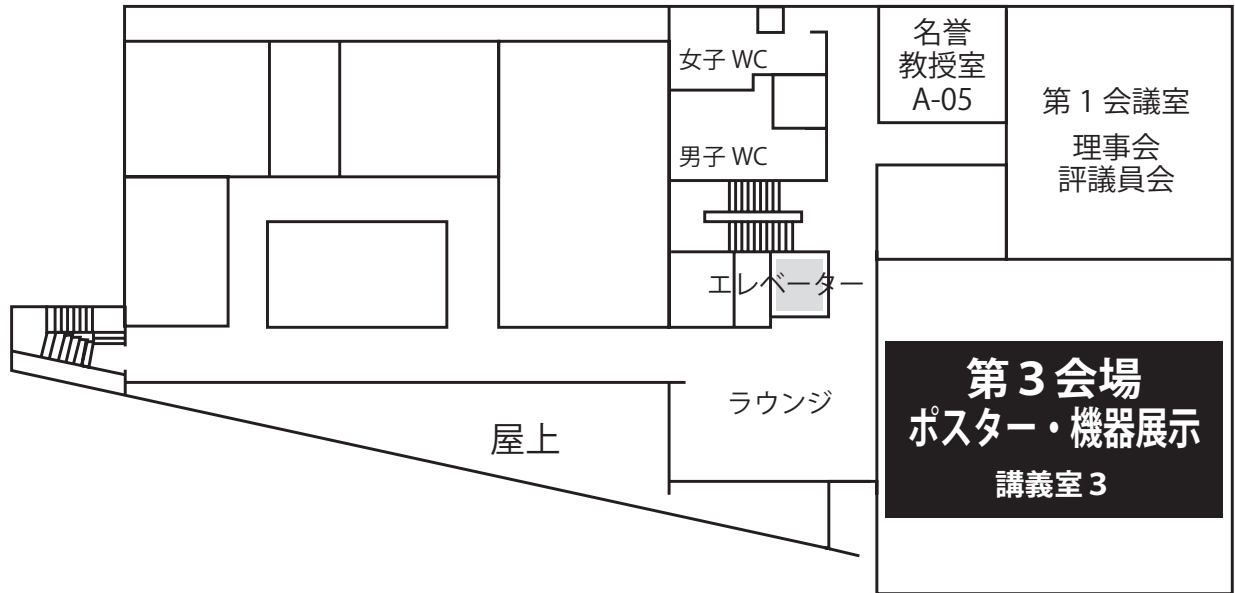
- ・JR 駒込駅前より(茶 51) 向丘 1 丁目下車徒歩 3 分
- ・JR 御徒町駅(上野広小路)より(上 58) 千駄木 2 丁目下車徒歩 3 分

### ■自家用車をご利用の場合

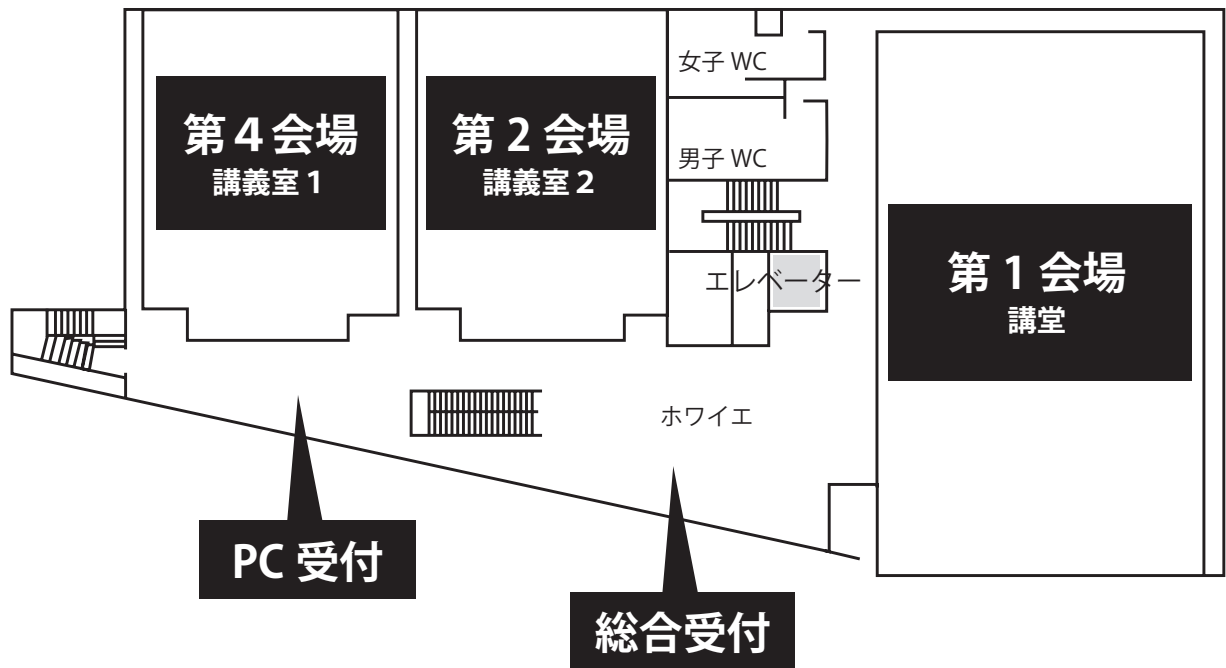
- ・学会会場には駐車場はございません。
- ・学会会場近郊の有料駐車場にご駐車ください。

# 会場案内図

## 3階



## 2階



# 日程表

	第1会場 教育棟 2階 講堂	第2会場 教育棟 2階 講義室2	第3会場 教育棟 3階 講義室3	第4会場 教育棟 2階 講義室1	第1会議室 教育棟 3階
9:00	9:00～ 開会挨拶 9:05～9:55 一般口演 1 プログラム開発とアウトカム 座長:駒澤伸泰			9:05～9:55 一般口演 2 研修開発 1 座長:布原佳奈	
10:00	10:00～10:50 第2会場より中継	10:00～10:50 教育講演/デモ 動画転送システムと 遠隔シミュレーション 松本 尚 座長:目々澤肇	10:00～11:50		
11:00	10:50～11:50 一般口演 3 救急医療研修 座長:横田裕行	10:50～11:50 デモ機器 展示説明 docomo・scenario	ポスター展示・機器展示	10:50～11:50 一般口演 4 研修開発 2 座長:山内かづ代	
12:00			11:50～12:35 ポスターセッション 1 座長:榊 由里		11:50～12:35 理事会
13:00		12:40～13:30 ランチョンセミナー (中継)	12:35～14:30	12:40～13:30 ランチョンセミナー 共催:株式会社京都科学	12:35～13:20 評議員会
14:00	13:30～13:35 理事長挨拶 13:35～13:40 次期大会長挨拶 13:40～14:30 特別講演 医療コミュニケーション教育に 向けたアンドロイド型模擬患者 ロボットの開発 橋本卓弥 座長:伊藤保彦		ポスター展示・機器展示	13:35～14:30 デモ機器 展示説明 VR 機器	
15:00		14:30～15:25 看護教育交流集会 日本医科大学 4 病院看護部 におけるシミュレーション教育の 指導者育成研修の試み 鈴木真由美 座長:阿部幸恵	14:30～15:15 ポスターセッション 2 座長:石川 源	14:30～15:25 パネルディスカッション Virtual Reality (VR) 技術の 医学教育への応用 —現状と将来への展望— 座長:市場晋吾	
16:00	15:30～16:20 一般口演 5 教育ツール開発 座長:浅田義和		15:15～16:20	15:30～17:50	
17:00	16:20～17:05 アフタヌーンセミナー 共催:株式会社MICOTOテクノロジー 株式会社エクソラメディカル		16:20～17:55	シミュレーション教育ネット ワークの構築をめざして ～セミナーとワークショップ 2019～	
18:00	17:05～17:55 第2会場より中継	17:05～17:55 デモンストレーションセミナー (学部教育) シミュレータを用いた遠隔 PBL (問題基盤型学習) 横堀将司 座長:藤倉輝道	ポスター撤収		
	17:55～ 開会挨拶				
	18:15～19:30	情報交換会 (橘桜会館 3 階)			

# プログラム

## 第1会場 (教育棟 2階 講堂)

9:00～ **開会挨拶** 弦間 昭彦 日本医科大学学長

9:05～9:55 **一般口演 1**

[ プログラム開発とアウトカム ]

座長：駒澤 伸泰

- O1-1** シミュレーション教育法を用いた多職種連携教育の試み (第二報)  
～医看薬融合教育試行の紹介～  
○駒澤 伸泰 大阪医科大学医学教育センター
- O1-2** 座学とシミュレーションを併用したアナフィラキシーショック対応に関する研修  
○富田 泰彦 杏林大学医学部医学教育学/杏林大学医学部付属病院総合研修センター
- O1-3** ヒューマンケア従事者を志す大学生のシミュレーションを用いた IPE の効果②地域で生活する家族の事例  
○大植 崇 兵庫大学看護学部看護学科
- O1-4** 医療面接模擬患者の立場からみた学生評価および身体診察模擬患者を演じることに  
ついて  
○金子 英司 東京医科歯科大学統合教育機構
- O1-5** 薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した代表的 8 疾患に関するシミュレーシ  
ョン教材の開発  
○徳永 仁 九州保健福祉大学薬学部薬学科臨床薬学シミュレーション研究室
- O1-6** 医療者は BLS インストラクターの経験からどのような変容を遂げているか  
○大塩 誠司 長野県立阿南病院/信州大学大学院医学系研究科

10:50～11:50 **一般口演 3**

[ 救急医療研修 ]

座長：横田 裕行

- O3-1** 360° 映像による外傷診療トレーニング  
○久城 正紀 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター
- O3-2** In-Situ (実際の場所) でのシミュレーション実習の取り組み  
○岸田 全人 埼玉医科大学国際医療センター



**03-3 看護学生の病院実習前の一次救命処置教育プログラムの取り組み**

○大木 友美 昭和大学保健医療学部看護学科

**03-4 初期臨床研修医を対象とした ER 型救急外来のシミュレーション教育**

○井 清司 熊本県赤十字血液センター

**03-5 地域消防と大学シミュレーションセンターとが企画する大人数一次救命処置 (BLS) 講習会**

○小林 元 国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター/国際医療福祉大学医学部シミュレーションセンター

**03-6 救急医学臨床実習における臨床手技シミュレーションの効果と課題**

○横堀 将司 日本医科大学付属病院救命救急科/日本医科大学医学教育センター/日本医科大学シミュレーション教育委員会

**03-7 ベテランインストラクターも指導を学ぶ場を求めている～J-CIMELS インストラクタースキルアップ講習会を開催して～**

○入江 仁 日本母体救命システム普及協議会/津軽保健生活協同組合健生病院救急集中治療部

13:30～13:35 **理事長挨拶** 鈴木 利哉 新潟大学医学部

13:35～13:40 **次期大会長挨拶** 石川 和信 国際医療福祉大学

13:40～14:30 **特別講演**

[ SP Robot ]

座長：伊藤 保彦

**医療コミュニケーション教育に向けたアンドロイド型模擬患者ロボットの開発**

演者：橋本 卓弥 東京理科大学工学部機械工学科

15:30～16:20 **一般口演 5**

[ 教育ツール開発 ]

座長：浅田 義和

**05-1 模擬粘膜を備えたリアルなヒト鼻腔モデルの開発**

○山下 樹里 産業技術総合研究所

**05-2 仮想患者シミュレーションソフトウェアは医学部学生のグループ学習を支援し個人の能力を向上させるか**

○金子 一郎 帝京大学シミュレーション教育研究センター/帝京大学救急医学

**05-3 シミュレーションとパズルとの組み合わせによる「謎解き」初年次教育コンテンツの検討**

○浅田 義和 自治医科大学情報センター/自治医科大学メディカルシミュレーションセンター

**05-4 医療シミュレータ向け素材の開発**

○見山 彰 デンカ株式会社先進技術研究所

**05-5 拡張現実 (AR) 技術を用いたエックス線撮影技術の教育・訓練用補助アプリケーションの提案**

○伊藤 喜弘 東京電子専門学校

**05-6 歯科切削技術における人工歯切削と VR シミュレーターの相関性に関する報告**

○服部 旭威 東京医科歯科大学大学院歯学教育システム評価学

16:20~17:05 **アフタヌーンセミナー**

共催：株式会社 MICOTO テクノロジー  
株式会社エクソーラメディカル

座長：藤倉 輝道

**内視鏡トレーニングシミュレータを用いた次世代の医学教育 (2.0) について**

演者・パネリスト：

藤井 政至 鳥取大学医学部附属病院第二内科診療科群 (消化器内科非常勤医員)

パネリスト：

古賀 敦朗 鳥取大学研究推進機構研究戦略室URA准教授

貝瀬 満 日本医科大学付属病院内視鏡センター教授

17:55~

**閉会挨拶** 伊藤 保彦 日本医科大学医学部長

**第2会場 (教育棟 2階 講義室 2)**

10:00~10:50 **教育講演/デモ**

座長：目々澤 肇

**動画転送システムと遠隔シミュレーション**

演者：松本 尚 日本医科大学救急医学

**日本医科大学 4 病院看護部におけるシミュレーション教育の指導者育成  
研修の試み**

○鈴木 真由美 日本医科大学附属病院看護部教育支援室

**シミュレータを用いた遠隔 PBL（問題基盤型学習）**

○横堀 将司 日本医科大学医学教育センター/日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野

**第 3 会場（教育棟 3 階 講義室 3）**

**P1-1 看護技術の修得を促進するバーチャル・リアリティ教材の開発**

○渋谷 寛美 文京学院大学保健医療技術学部看護学科

**P1-2 経鼻吸引シミュレータ教材の効果の検証**

○佐久間 佐織 聖隷クリストファー大学看護学部

**P1-3 基礎看護学実習の直前自由参加型シミュレーション学習会の教育効果**

○大植 由佳 兵庫大学看護学部看護学科

**P1-4 新潟医療福祉大学看護学科 1 年生必修科目『シミュレーショントレーニング』の運用  
と今後の課題**

○松井 由美子 新潟医療福祉大学看護学部看護学科

**P1-5 シミュレーションでの振り返りを容易にするための iOS 動画撮影アプリの開発**

○高浜 賢一 国立病院機構呉医療センター・呉医療技術研修センター

- P2-1** ICLS における症例による胸骨圧迫深さの変化  
○勝田 考信 慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター
- P2-2** 医学部入学オリエンテーション時に行う医療者向け BLS 実習の効果  
○山本 剛 日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科
- P2-3** BLS に現場シミュレーションを取り入れた取り組みについて  
○千葉 和宏 日本医科大学みんなで学ぼう救急救命実行委員会
- P2-4** 医学部 2 年生の学生を対象としたチームで行う BLS の QCPR 評価  
○川村 勇樹 埼玉医科大学医学部医学教育センター
- P2-5** 早期体験実習をより効果的にするためのジャストインタイムシミュレーション実習  
○鈴木 義彦 自治医科大学メディカルシミュレーションセンター

**第 4 会場 (教育棟 2 階 講義室 1)**

- O2-1** 病棟単位で実施した看護師に対するタスク型とシナリオ型 2 段階救急蘇生シミュレーション教育方法の検討  
○釋迦野 陽子 宮崎大学医学部医療人育成支援センター
- O2-2** NICU におけるメディカルラリーの試み  
○野村 雅子 埼玉医科大学総合医療センター
- O2-3** 病院介護職員に対するシミュレーション教育の導入  
○堀内 大詩 医療法人丸山会丸子中央病院研修センター
- O2-4** 介護職員に対するシミュレーション教育の実践報告  
○清川 未知子 医療法人丸山会丸子中央病院研修センター
- O2-5** A 大学における精神看護学シミュレーション教育の取り組みと今後の課題  
○守村 洋 札幌市立大学看護学部
- O2-6** リハビリテーション科職員に対する急変時対応シミュレーション教育の導入  
○出澤 英文 医療法人丸山会丸子中央病院研修センター/埼玉医科大学総合医療センター

- 04-1** 医学部一年生への医療安全の実践も含めた静脈採血シミュレーション実習の提案  
○前田 佳孝 自治医科大学医学部メディカルシミュレーションセンター
- 04-2** 医学部生に対する縫合シミュレーション教育プログラムの開発と評価  
○山内 かづ代 東京女子医科大学医学教育学
- 04-3** ECMO の機械的合併症を模擬できるシミュレーションシステムの開発  
○福原 真一 川崎医療福祉大学医療技術学部臨床工学科
- 04-4** 評価型気道管理シミュレータ™を用いた救急救命士養成課程の学生に対する気管挿管トレーニングの有用性  
○高梨 利満 帝京大学医療技術学部
- 04-5** 高機能シミュレーションを用いた麻酔科 Post-CC OSCE の試み  
○二階 哲朗 島根大学医学部麻酔科学教室
- 04-6** ECMO シミュレーショントレーニングーWater drillー @多摩総合  
○濱口 純 東京都立多摩総合医療センター救命救急センター
- 04-7** コンクール形式の顕微鏡下手術手技シミュレーションタスクトレーニング評価法  
○村井 保夫 日本医科大学付属病院脳神経外科/日本医科大学多摩永山病院脳神経外科

『次世代の成人教育・人材育成にステップアップ！』

産婦人科医が考える

プロフェッショナルへ導くシミュレーション教育とは？、効果的に行う  
秘訣とは？

演者：牧 尉太 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室

14:30~15:25 **パネルディスカッション**

[ Virtual Reality (VR) 技術の医学教育への応用—現状と将来への展望— ] 座長：市場 晋吾

救急医療における医学教育—VRで「机上の学問」の概念を変えろ！—

演者・パネリスト：

横堀 将司 日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野/日本医科大学附属病院救命救急科

上路 健介 株式会社ジョリーグッド

頭頸部外科領域へのVRの応用—手術シミュレーション革命の予感—

演者・パネリスト：

松延 毅 日本医科大学大学院医学研究科頭頸部・感覚器科学分野

新城 健一 Holoeyes株式会社

15:30~17:50 **シミュレーション教育ネットワークの構築をめざして  
～セミナーとワークショップ 2019～**

**情報交換会会場** (橘桜会館 3階)

18:15~19:30 **情報交換会**